



トラブルを未然に防ぐために——

にしわき消費生活通信

ダークパターンとは、消費者が気付かない間に不利な判断、意思決定をしてしまうように誘導する仕組みのウェブデザインで、世界中で大きな問題となっています。そこで、日常的に遭遇する可能性のあるダークパターンを紹介します。

▶事例

①カウントダウンタイマー

「残り〇分」などと表示して購入を急がせる。

②こっそり定期購入

定期購入なのに1回だけの購入であるかのように表示している。試用期間後、自動的に定期購入に移行する。

③解約が困難

申し込み時の手軽さに比べ、解約の手続きが非常に複雑で困難。

④しつこくポップアップを表示

企業にとって都合の良い通知や機能を有効に

No.232

消費者を欺くダークパターンに注意

するようにしつこく要求する。

⑤強制的に会員登録

商品を閲覧したいだけなのに、会員登録を必須として強要し、個人情報登録をさせる。

▶アドバイス

多くのダークパターンは、明確に違法とはい切れないものが多いのが現状です。不要なトラブルを避けるため、インターネット通販で購入する際は落ち着いて対応し、最終確認画面で商品の内容や取引条件、解約条件などを十分確認しましょう。

困ったときは、すぐ相談

西脇市消費生活センター

☎22-3111 FAX 22-3515

月～金曜日の午前10時～午後5時
(祝日・年末年始除く)